

Buayan-Dissolva
NewsletterEven when my job & family
tie me to Japan, my heart is
always in Kg Buayan

Yamaken, dissolva 2012

私は第1回に参加しました。始まったばかりのプロジェクトということで、現地に行ってから決めることも沢山あり、でもだからこそ単純に面白かったです。何ができたというわけでもないけれど、参加したメンバーそれぞれが色々な経験と価値観を得て終わったため、大成功だったねとみんなで語ったことを覚えています。村の人とは言語のコミュニケーションというよりは基本的にボディランゲージで会話していました。野球部だったのでグローブやボールを沢山持って行き、子どもたちと野球しましたが、野球はルールが難しいので、結局グローブを頭にかぶったりしていた子どもたちが印象的でした(笑) Dissolvaでの経験は間違いなく今につながっているなと思います。例えば今仕事でスーダンと関わっていて、アラビア語なので言語は通じませんが、でも言語の異なる現地の人とどう接していけばよいかは、Dissolvaで学んだからこそ、身につけています。価値観についても大きな変化を得ました。ボランティアとはいえ、私たちが「与える」というより、「与えられる」ものが多く、経済的に恵まれているからこそ幸せなのではなく、テレビなんかなくても充実していた村での暮らしは、学ぶことが沢山ありました。



Yamaken in Sudan... working at a trading company,
he manages the renewable energy projects in Africa.

スーダンでは、家すらない人もいますが、それでも本当に幸せそうに生きている人がたくさんいます。物質的に豊かなら良いというわけではないという価値観を得られたのは大きな変化でした。そして今、世界と関わる仕事をしているのも、GONGOVAやDissolvaでの体験が大きかったからこそです。現地には、いずれは行けると思うので、ぜひ学生さんたちも行ってください。ボルネオは非常に自然豊かです。キナバル山にも登ってみてくださいね！(笑)

March, April & May

Family, friends and neighbours ... Time to get together!

Events calendar

March: Gakushuin students finish for the year

これから上級生たちは就職活動に専念します...これまでの貢献ありがとうございました！

April: Recruitment of new Dissolva members

新入生が学習院にやってきました。私たちの活動に新鮮な風を迎え入れましょう...

May: Kaamatan Festival & Bio-budaya re-opening

収穫祭がまたやってきます...村に戻って、生物文化遺産の家の新しい姿をみてください。美しく復元された建物の再オープニングです！

Join us now ...

Save Ulu Papar

Many thanks,
Buayan!What is
inside?生物文化遺産の家に
次に必要なもの？

page 1

たくさんの努力を
ありがとう！

page 2

ゴングの音に合わせて
踊りましょう

page 3

まもなく収穫祭が
やってきます

page 4

Bio-budaya renovation finishes

2022年2月26日、屋根も輝いて、パーティーの準備が完了です！ブアイヤン村の大工さんたちの大変な努力のおかげで、改修工事はほぼ完了しました。今年のブアイヤン村とDissolvaの共同プロジェクトに携わったすべての人の継続的な努力にとっても感謝しています。素晴らしい建物に生まれ変わりました！私たちは生物文化遺産の家をなんとか崩壊寸前で救い出し、これからこの建物が自然に溶け込むよう、次の目標に向かって進んでいます。

Why Bio-cultural
now?

この1年間、新型コロナや、異常気象で日本でもサバ州でも、世界各地でも、生活が一変する経験をしてきました。地球環境の持続可能性は、生物多様性と文化多様性を守り続けてきた先人たちの知恵に感謝せずして、これからも維持し続けることはできないでしょう。

Buayan-Dissolva
Newsletter is edited by the
students, Imelda and
Fuyuko, and is published
every 3 months on our
website, facebook and via
our mailing list.
Join us now!

Next issue will
come out in
May 2022.
Please send us
photographs,
comments etc...
Photo credit:
Carpenters of Buayan



Dissolva member note 7



Mizu, DISSOLVA 2021
英語英米文化学科に所属、
高校時代は3年間サッカーも
やって得意です。今回は
セパタクローリフティング
に挑戦!!

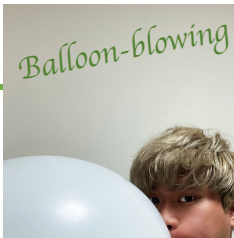


元々外国の文化に興味があり、大学1年生の時は国際センター主催の留学生との交流会に出てみたり、高校時にもアメリカに行った際にインド系アメリカ人のお家にホームステイした経験があり、自分とはバックグラウンドの違う人との交流から新しい価値観を得られる事に魅力を感じていました。そういった経験があったため、DISSOLVAの活動を通して価値観を広げられたらと思い、応募しました。実際入ってみてからの活動では、コロナ禍で現地に行けないのでZOOMでコミュニケーションを取ってききましたが、数千キロ離れている所と簡単にビデオ通話で交流できるという事に改めて凄いなあと感じる事や、この活動に参加していなければ知る事ができなかった文化や人にも触れる事ができ、大変勉強になりました。ありがとうございました!

Dissolva member note 8



Min, DISSOLVA 2021
まだ入国制限で韓国にいま
すが、とても優しく丁寧で、
グループを穏やかに最終報
告会へと導いてくれます!



こんにちは。DISSOLVAスペシャリストのミンです。名前からも感じ取っていただけたかと思いますが、私は韓国人留学生で、2021年の秋ごろから活動を始め、来年も続けることになりました。コロナ禍で単純化しつつある日常の中、オンラインではあったものの、全く新しい世界に飛び込むことができるDISSOLVAは、私の日常の風向きを変えるには十分でした。新しい世界との出会いはそういう機会が無限にあっても足りない、と私は思います。コロナ禍であったからこそ、逆説的に新しい世界へ簡単にアクセスすることができる、心を寄せる準備さえあれば奇跡を起こせる。これがDISSOLVAの一員として活動したかった第一の理由です。最近ではDISSOLVAの一週間の活動、主に生物文化遺産の家の修復作業に関してですが、「DISSOLVA Saturday Report」という名で報告書を作成しています。この報告書を喜んで受け入れてくださった、村の皆さん、メンバーの皆さんに、重ねてお礼申し上げます。ありがとうございます!

□ '21.12.6. ~ 12.11. DISSOLVA Saturday Report

○Monday ~ Tuesday(12.6 ~ 12.7)
Floor and Wall restoration on Kitchen Space: Took bamboo and made silih(12.6)
Re-upholstered floor and dried the silih(12.7)
* Takes a week to dry the wall in sunny weather.
* Same work will be done next week.

○Wednesday ~ Thursday(12.8 ~ 12.9)
Restored the roof of Office Area
* Concern of shortage of zinc by stacking two sheets of zinc

Did you know...?

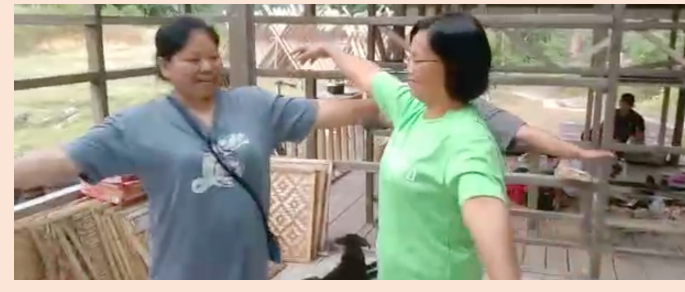
DISSOLVA土曜報告書を見たことがありますか? 毎週の建築作業のダイジェストを集めて、地図や写真、丁寧な図の説明で、作業の進捗状況を伝えてくれます。これなら誰にでも情報がわかりやすく理解できますね。ミンさん、皆さん、ありがとう! お疲れ様でした!

News from Kg. Buayan



ブアイヤン村の大工さんたちは、尾根用シートを固定するために屋根の天辺に立っています。Spadek素材の表面はとても滑りやすいです...ご注意ください! この作業が終わると、改修工事の70%が完了します。次年度は、竹で編んだ壁面を元の位置に戻し、木や花を植えて生物文化遺産の家を美しくする作業に移っていきます...

News from Kg. Buayan



Hard work acknowledged ...

All about bamboo floors...

床には竹。今でも竹材は私たちのお気に入りの素材です。日本人はたたみの涼しい表面が大好きですが、ブアイヤン村の人々は竹の床の涼しさと清潔さが大好きです。森から取ってきた熱帯の太い竹は、節の周りを大きな鉋でトントン柔らかく叩いてひびをいれて、それから次に縦に切り開いて、観音開きにし、平らにされて幅40cmの板、Silihになります。



The final party...

今年のDISSOLVAの最終ミーティングは2月26日に開催されました。学生たちはいつものようにオンラインで集まり、ブアイヤン村の皆さんは改装された生物文化遺産の家に集まり、一緒に食事をし、一緒に踊りました! 学生たちはプレゼンや異文化クイズを行いました。大工さんたちとパーティーに来た子どもたちに、贈り物が渡されました。今年も引き続きよろしくお祈りします!

